

令和4年7月15日 第16号

発行 光貞校区社会福祉協議会

事務局 北九州市八幡西区浅川学園台二丁目2番2号 光貞市民センター内

発行責任者 前田 孝夫

「ご挨拶」ライオンとウサギのお話

光貞校区社会福祉協議会

会長 前田 孝夫

地域の皆様には、常日頃より、当社協に、ご支援・ご協力を賜りまして、誠に有難うございます。

ところで、歳を取りましたら、最近のことは思い出せないが、ふと昔のことを思い出します。

今回思い出したのは、ライオンとウサギの絵本の内容です。作者も題名も忘れましたが、次の内容でした。

ライオンが、ウサギを食べました。食べられたウサギには小さな赤ちゃんがいました。ライオンはその赤ちゃんを不憫に思って、我が子のように一生懸命育てました。ウサギの赤ちゃんは元気に育ち、ライオンをお父さんと思い、そして強いお父さんが自慢で、自分もお父さんのようになりたくて、紙にたてがみを書いて頭に被っていました。回りのウサギ達はそれを見て笑いお前はウサギでライオンにはなれないし、お前の親を殺したのライオンだと、そしてお前も大きくなれば食べられると言われ、悲しみます。その後、ライオンは歳を取り、狩りができなくなり、弱りました。ウサギは、年老いたライオンを見て、自分を食べてくれと申し出ましたが、ライオンは涙を浮かべ断り、死んでしまいました。これは、子供向けの絵本ですが、社会福祉関係に携わり、今の高齢化が進む中で、親子関係が取りざたされているので、この話を思い出したのかと思っています。福祉の精神は思いやりかなと、そして、何ともやるせないお話でした。

令和四年度総会について

令和四年五月二〇日、当地区の平成四年度の総会が、光貞市民センターの講堂で、三年振りに開催されました。この二年間は、コロナ禍で、文書審議でしたが、議案を審議できませんでした。三密を避けるため、人員制限をしての開催でしたが、やはり、対面での総会は、会員の皆様と直にお話ができて、事業計画の実施、予算の執行に、真剣に取り組みうと決意を新たにしました。

今年度の重要課題は、令和五年度から五年間の「小地域福祉活動計画」の策定です。

地域の皆様の幅広いご意見を計画に取り組むために、社協役員以外の各方面の方に、策定委員になっていただくようご案内を差し上げましたところ、ほとんどの方が快く引き受けてくださいました。無事、六月一日に第一回策定委員会を開催することができました。この光貞の良いところと問題点を話し合いましたが、良いところがたくさん出され、我々は素晴らしい地域に住んでいるんだと改めて実感しました。この地域を更に良くするための素晴らしい計画ができるのではと希望が湧きました。この社協だより「みつさだ」が皆様に届くころは、第二回が開催され、更に白熱した話し合いが持たれるものと期待しています。

参考までに総会で承認された事業計画と予算を掲載します。

令和4年度光貞校区社会福祉協議会事業計画

1. ふれあいネットワーク活動

(1) 基本事業

①訪問・見守り活動

民生委員・児童委員と福祉協力員は協力して、校区内に居住する、支援を必要としている人を、定期的または随時に訪問し、ニーズの把握に努めるとともに、必要な対応、調整を行う。

②連絡調整会議の開催

訪問・見守り活動の結果について話し合い、支援方法や問題解決を検討するため、連絡調整会議を開催する。(校区全体では、毎月第1水曜日午前10時から)

③民生委員・児童員と福祉協力員交流研修会

民生委員・児童委員と福祉協力員の交流及び社会福祉に関する知識の習得を目的とした研修会を行う。(令和4年度はセンター内での交流会を予定)

(2) その他 事業

①健康づくり事業(光貞明るく楽しい健康づくり委員会との共催)

②地域(各自治区会) 敬老会への助成

2. 地域共生社会実現のための活動

(1) 小地域福祉活動計画を策定する活動

令和4年度から従来のメニュー事業Ⅰメニュー事業Ⅱがなくなり、これからは、小地域福祉活動計画の基づいた事業を実施することとなったので、令和4年度は小地域福祉活動計画を策定する。

(2) 八幡西区社協オリジナル助成

①高齢者のサロン事業

地域に閉じこもりがちな高齢者の居場所づくりを目的として、各地区に開設されている4ヶ所のサロン活動を充実させ、高齢者の親睦、コミュニケーションを図る。

②研修・学習活動

行方不明者探索模擬訓練について、前年度は、講習会をしたので、令和4年度は実際の訓練を行う。また、地域の高齢者を初め住民がいつまでも健康で楽しく暮らせることを目的として、「介護予防講座」を年2回から3回程度、開催する。

③広報・調査活動

地域住民に、校区社会福祉協議会の事業を理解してもらい、社会福祉活動の啓発及び理解・協力を得るために、「広報誌みつさだ」を発行する。令和4年度は、第16号と第17号を発行する予定である。

④年末年始ふれあい活動

年賀状を通して、地域の高齢者と小中学生の触れ合いを行う。名簿と年賀状を小学校と中学校に渡し、小学生、中学生から地域の高齢者世帯に対して年賀状を発送し、健康と長寿を願う。

また、12月に三世代ふれあい餅つき大会を市民センター、まちづくり協議会と共催で開催し、子どもから高齢者までの三世代の触れ合いを深める。

3. その他

市及び区社会福祉協議会からの要請については極力協力する。 ※新型コロナウイルスの状況が不明なので、実施時期の感染状況を見て、実施するかどうか判断し、実施する場合は、感染予防に注意して実施する。

令和4年度光貞校区社会福祉協議会予算(案)

(自 令和4年4月1日～至 令和5年3月31日)

Table with 4 columns: 科目, 3年度決算, 4年度予算, 説明. It is divided into <収入の部> and <支出の部>.